



令和 7 年 11 月 13 日
袋井市長定例記者会見資料
企画部企画政策課・市民生活部スポーツ政策課

静岡産業大学との包括連携協定を締結 ～スポーツのチカラで、まちに新たな活力を呼び起こす～

- ◇静岡産業大学は、産学官連携プロジェクトを通じて、実社会で役立つ実践力を育む教育に注力しており、地域課題をより深く把握することで取組の強化を目指している。
- ◇本市は、地域政策論の講師に市職員の派遣をはじめ、同大学に介護予防体操（でんでん体操）の参加頻度に応じた市民の健康改善効果の研究の場を提供してきたところ。
- ◇第 3 次総合計画の遂行に先立ち、同大学と包括連携協定を締結することで、同大学が有する知的・人的資源（スポーツ科学部や経営学部）とリアルな地域課題や活動の場との融合により、未来を担う人材育成を含めた地域の賑わいの創出を目指す。

【概要】

- 1 調印日 2025 年（令和 7 年）11 月 13 日（木）記者会見終了後
- 2 協定先 学校法人新静岡学園 静岡産業大学 学長 堀川 知廣（ほりかわ ともひろ）
所在地：静岡県藤枝市駿河台 4 丁目 1 番 1 号

3 協定内容

- （1） スポーツ、観光、文化の振興に関すること。
- （2） 地域産業・地域経済の活性化に関すること。
- （3） 健康づくりの推進に関すること。
- （4） 未来を担う人材育成に関すること。
- （5） 地域の情報発信に関すること。
- （6） その他、相互に連携及び協力が必要と認められる事項に関すること。



4 本年度の実施内容

（1） スポーツを身近に感じる機会の創出

＜内容＞市が主催するスポーツイベントにおいて「体力測定」のブースを大学が出展し、市民にスポーツを身近に感じてもらう機会を創出する。運動能力向上および健康増進をはじめ、スポーツツーリズムや部活動の地域展開を将来の視野に入れた取組により、地域に元気と活力を生み出す。

（2） 農業×スポーツによる新たな価値の創出

＜内容＞学生が特産物であるクラウンメロンにベルテックス静岡のマスコットキャラクター（ベルティ）の模様を施したオリジナルメロンの栽培や新たなパッケージを作成する。地域資源のブランド力の更なる向上と、学生発意による新たなビジネスの創出基盤を醸成していく。

5 その他

大学との包括連携協定は、2013 年（平成 25 年）に締結した静岡理工科大学との協定以来、2 例目。

【お問い合わせ先】

袋井市 企画政策課 社会連携推進係（担当：原田）電話：0538-44-3158
FAX：0538-44-3150 メール：kikaku@city.fukuroi.shizuoka.jp